

「フルミスト」は鼻腔内にスプレーするタイプのインフルエンザの生ワクチンで、弱毒化したインフルエンザウイルスを鼻の中に噴霧して、インフルエンザの自然感染を模倣することにより免疫を得るワクチンです。インフルエンザウイルスの通常の侵入経路である鼻腔などの上気道にも免疫をつけることができるので感染予防に効果的とされています。

接種対象者

- ・接種対象者は、2歳以上(当院では5歳以上とさせていただきます)、19歳未満の小児や若年者で、成人や高齢者は対象外です。

メリット

- ・注射ではなく鼻にスプレーするだけなのでほぼ痛みを伴いません。
- ・1回のみの接種ですみます(注射型ワクチンでは13歳未満は2回の接種が必要)。
- ・効果が長く持続する(6ヶ月～1年)とされています(注射型ワクチンでは4～6ヶ月程度)。

デメリット・注意点

- ・生ワクチンのため、30～40%の人で接種後の数日～1週間に鼻汁、咽頭痛、咳などの風邪症状(数%の人では発熱あり)が出ます(軽くインフルエンザにかかったような状態です)。注射型ワクチンよりは副反応がやや多くみられます。
- ・弱毒化したインフルエンザウイルスを接種しますので、飛沫や接触で他人に感染させる可能性が全くないわけではありません、家族に妊婦や乳児、免疫の弱い方がいる場合は注意が必要です(特に1～2週間は重度な免疫不全者との接触はできる限り避けてください)。
- ・接種費用が注射型に比べて高くなります(当院では1回 8,000円です)。

(その他の注意点)

当院では、以下に該当する人には基本的に接種を避けるようにしています。

- ・明らかな発熱がある人・急性疾患にかかっている人および妊娠中の人
- ・卵白やゼラチンなどのワクチン成分に対して重度のアレルギーやアナフィラキシーの既往のある人
- ・免疫不全の人および過去に免疫異常を指摘されたことのある人
- ・副腎皮質ホルモン剤(ステロイド製剤)や免疫抑制剤による治療を受けている人
- ・心臓・腎臓・肝臓・肺の疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患を有する人
- ・喘息で治療中または既往のある人で、1年以内に喘息発作を起こした人、喘息症状のコントロールが不安定な人、接種日に喘鳴のある人(鼻粘膜に噴霧するワクチンであり、呼吸器系に負荷がかかる可能性があるため)

その他、詳細については予約の際にお渡しする接種説明書をお読みください。